

<p>190・191号布達は明治6年12月10日司法卿大木喬任によって、第192・193・194号布達は明治6年12月12日司法卿大木喬任によって、第195・196号布達は明治6年12月13日司法卿大木喬任によって、第197号布達は明治6年12月15日司法卿大木喬任によって、第198号布達は明治6年12月15日司法卿大木喬任によって各裁判所・府縣へ、第16号布達追加は明治6年12月14日工部卿伊藤博文によって、第16号布達は明治6年11月30日工部卿伊藤博文によって、第136号布達は明治6年12月4日文部少輔田中不二麻呂によって、達は明治7年長野縣参事榑崎寛直によってそれぞれ出されたもの。最初のページ右上に朱印が押されている。</p>			
<p>(布告、布達等綴) これ以降1冊1冊の境が不明瞭なため一括にした。</p>		1綴	9999A13-9-10
<p>明治九年長野県布達 (9999A13-9とは、別の場所にあったが、ここに編成した)</p>	明治9年	半・1冊	1305-3

## 書状入袋

表題・作成等	年代	形態・数量	整理番号
--------	----	-------	------

## 書状入袋

## 書状（一点一点と一括）

(満水調書) 朱書あり 端裏書「嘉永七寅年より満水調書」	嘉永7年から元治2年	縦紙・1通	B28-7
証(株式会社信濃銀行の株式売り渡し代金請取に付) 前島元助(印、「尚隆」)→山田荘左衛門殿	明治30年11月8日	堅切紙・1通	1185-1
以書付ヲ奉願上候(田1反5畝4歩の持主変更に付) 右村代儀人丸山善兵衛(印)・同松駕代右衛門(印)・用掛り 市村忠兵衛(印)→長野縣権令榑崎寛直殿	明治10年7月9日	堅切紙・1通	1185-2
仮売仕切(売り渡した荷物代の残金に付) 山田千代吉 →上高井郡坂田村山木屋照作様	(明治)29年1月23日	堅切縦紙・1通	1185-3
(書状、不納分の夫錢に付) 端裏に「□□田町忠之丞一件 書物」とあり。	10月14日	横切紙・1通	1185-4
(地代金5円50銭の合併筆に付) 1185-5-2～3と一括		堅切紙・1通	1185-5-1
記(券証書換のため、地券証御下げに付) 春日太左衛 門(印)→山田庄左衛門様	9月16日	堅切紙・1通	1185-5-2
奉願候田地売買之事(高井郡東江部村における畑の持 主・売渡人・買請人などに付) 野紙使用。		堅切紙・1通	1185-5-3
(券状書換のため、地券証御下げに付) 村用掛春日太左 衛門(印)→山田庄左衛門様 1185-6-2～3と一括	9月16日	堅切紙・1通	1185-6-1
(地代金15円95銭の合併筆などに付)		堅切紙・1通	1185-6-2
奉願候田地売買之事(高井郡東江部村における田の持 主・売渡人・買請人などに付)		堅切紙・1通	1185-6-3
(封筒) 長野縣長野町六百六十七番地彰真社→下高井郡江 部村山田荘左衛門殿要信	(明治20年)7月18日	封筒・1通	1121
(株金利益見込みなしに付、株主へ連絡のこと) 彰真 社長小出八郎右衛門(印)→山田庄左衛門殿 彰真社の野紙 を使用。	明治20年7月18日	堅切紙・1通	1121-1
郵便はがき(注文の銅鈿出来に付) 長野ます太→高井郡 江部村山田正左衛門様当用	明治20年7月16日	葉書・1通	1122-1-1
郵便はがき(7分金録公債と端利金御渡しに付) 日本 銀行長野代理店田中銀行長野支店(印、「田中銀行」)→下高 井郡江部村山田荘左衛門殿	明治20年6月6日	葉書・1通	1122-2
郵便はがき(新聞代前金請求に付) 東京薬研堀町報知新 聞社→信州下高井郡江部村山田庄左衛門様	明治20年4月20日	葉書・1通	1122-3
郵便はがき(山田荘左衛門・山田文六、明治20年度備 荒金上納に付) 若宮村外八ヶ村戸長役場印→江部村山 田荘左衛門殿	明治20年6月1日	葉書・1通	1122-4
郵便はがき(金録公債元金および端数利金お渡しのため、 証書持参に付、通知のこと) 日本銀行長野代理 店(印、「田中銀行」)→下高井郡江部村山田荘左衛門殿	明治20年4月25日	葉書・1通	1122-5
郵便はがき(詰料50銭に付、照会のこと) (印、「東京 日本橋区葺屋町六番地東洋絵画会事務所」)→長野縣下高井 郡江部村十五番地山田荘左衛門様	明治20年3月25日	葉書・1通	1122-6

証(善光寺位牌堂再建寄附金受納に付) 信州善光寺随行坊(印)→下高井郡江部村山田莊左衛門殿	明治20年6月29日	横切紙・1通	1130-1
記(20銭請取に付) 南屋伝吉(印、「善光寺権堂南屋伝吉」)→山田様	(明治期)4月23日	堅切紙・1通	1130-2
請取証(油3本の代金請取に付) 牧屋六之助(印、「信州善光寺大門町牧六」)→上	(明治期)4月23日	堅切紙・1通	1130-3
(書状、越後行に付) →米屋権之丞様	(明治期)	葉書・1通	1130-4
郵便はがき(書中見舞) 東京下谷名越弥五郎→山田莊左衛門様	(明治期)12月22日	切継紙・1通	1130-5
(封筒) 東京神田鎌倉町廿二番地玉井治賢→長野縣下高井郡江部村山田莊左衛門殿	明治20年5月6日	封筒・1通	1131
(越後鉄道会社創設に付、加入申込書雛形) →越後鉄道会社創立委員寺崎至殿・笠原克太郎殿 越後国直江津～新潟間の鉄道敷設に関わる請願書および照會書も記されている。	明治20年	堅切紙・1通	1131-1
記(板など代金5円30銭書上) 江沢村国木伊八→山田莊左衛門様	(明治)20年6月	横折紙・1通	1283
(過日、御頼之申御承諾被下候に付) 西原良八→山田莊左衛門様	明治28年1月30日	横切紙・1通	1226
(書状、稀成金詰りにつき差掛り百両御無心) 中村高盛儀十郎(小西屋)→中野富田屋御苗松五郎様	午12月8日	切継紙・1通	A274
(□何卒御かし此者ニ弍駄御渡し可被下候に付) 大徳寺→山田莊左衛門様	3月23日	堅紙・1通	1250
覚(源大夫他出のため、書状預かりに付) 山寺源大夫内中村弥作→山田莊左衛門殿御使中	4月24日	堅切継紙・1通	1180
(封筒) 横濱本町4丁目 山田松三郎→信濃下高井郡江部村山田莊左衛門様 「貳銭」切手あり	6月3日	封筒・	1232
(仮株券は各壹株に申込に付、書状) 松三郎拜→山田兄上様	3日	横切継紙・1通	1232-1
記(松板・杵板認め帳可被下候に付) 古田□□郎→山田本宅改	10月17日	横切紙・1通	1228
(歳暮の挨拶状) 山田→字矢岡重郎治様貴下 尚々書あり。尚々書では、地方高反別の書付写しを渡してほしいと記している。	臘月27日	堅切紙・1通	1119
(書状、御手馬拝借に付) 宇木郡堅造→山田老兄殿侍史	9日	堅切紙・1通	1145
(書状、飯米の津出しなどに付) 前欠・後欠		横切紙・1通	1191
安米皆済勘定(金458両2分2朱375文などに付、書上)		横切紙・1通	1192
(封筒) 表に「地券」とあり		封筒・	1246
(書籍などの写) 「共□会」の青罫紙使用、虫損注意		堅紙・1冊	1248
(包紙) 絵図付き		包紙・	1265
洗濯法 青罫紙使用		堅紙・1枚	1268
(第十八条山林反別調査に付など手続云々扣のこと)		折紙・1通(3枚)	1272
(更級郡ほか各郡内河川書上) 印刷物		折紙・1通	1280
「明治十年縣会書類」北第十九大区→袋に「縣会数度分日来諸議按不抄」		袋・1袋	1285

## 書状入袋

(「県庁関係」挟み紙) ノート紙片			1292
(紙片) ノート紙片			1293
新律綱領改定律例合巻(上・中・下) 上・中・下三冊揃一括、「山田」印あり		半・3冊	1294
(金銭出入帳) 帳崩れ		豎半半・1冊	1295
偶評讀今體名家文抄(一～五)五巻三冊揃一括、「山田」印		半・3冊	1296
(運賃ほか金349匁2分など金銭書上)		折紙・1通	1299
(名古屋津島其外入金のこと、御屋敷様御用・御勘定所御用ほか書上) 綴り紐切れ		綴・1綴	1300
(名古屋行での舟代ほか覚など書上)		綴・1綴	1301-1
(正月年礼ほか年頭儀礼など書上) 虫損あり		綴・1綴	1301-2
(居屋敷の内訳書上)		豎紙・1通	B285-1
(分家につき田地譲渡候) 譲渡人久右衛門、親類伊右衛門		豎紙・1通	B285-2
(居屋敷の内訳書上)		豎紙・1通	B285-3
(居屋敷の内訳書上)		豎紙・1通	B285-4
(居屋敷の間取)		豎紙・1通	B285-5
(帰国仕につき) 前欠		豎切紙・1通	C325
(再建并修復等につき) 裏書		豎切紙・1通	C326
(包紙)		包紙・1枚	C334-1
(農業最早ニ相成につき) 富高金右衛門→平井彦七	9月24日	豎切紙・1通	C334-2
(「湯本中」下書)		舗・1枚	C346
(敷地絵図)		舗・1枚	C347
(戊辰戦争への出資に対する対する礼状)→山田荘左衛門	9月10日	切継紙・1通	A203-1
(添状、従四位様帰国につき御礼の品を送付) 謙兵衛→荘左衛門様	12月20日	切継紙・1通	A203-2
(短歌などに付、書留)		豎半半・1冊	1139
(行き倒れ人処理のため、寺へ支払いの代金に付、書上) 山田庄左衛門顕濟代		横半・1冊	1161
(欠番)			1093
「明治七年二月ヨリ来状入」(明治5～7年頃分)(書状を一括して袋に入れたもので、差出人に小林九之丞が多く見られ、請取は山田荘左衛門である。総点数：145件 枝番含めて225点)	(明治5～7年頃分)	1袋・(225点)	1282
「(明治9年分 書状一括)」(大区副区長期の書状で、人相書きなどの役向の書類も含まれる。総点数：43件 枝番含めて153点)	(明治9年分)	1袋・(153点)	1298
(包紙一括 明治24～27年頃分と41～43年頃分 請取書・書状類、受取人のほとんどが山田荘左衛門・奥向であり、衆議院選挙関係を含む 総点数：69件 枝番号含めて297点)	(明治24～27、41～43年分)	1包・(297点)	1270

表題・作成等	年代	形態・数量	整理番号
「到来書入 明治十二年二月ヨリ至明治十四年二月八日 山田」 (袋・990-1～251を一括)			整理番号 990
郵便はがき(2円50銭御入金のこと) 信濃日報社→高井郡江部村山田庄左衛門様	明治13年9月1日	はがき・1通	990-1
郵便はがき(無事着京に付報知のこと) 曾我欽次郎(印)→信濃国高井郡東江部村山田庄左衛門様至急 はがき上書には「東京下谷区上野桜木町鶯溪医院」ともある	3月7日	はがき・1通	990-2
郵便はがき(滞在延日の儀など出京前伺のつもりに付) 東京出石町2丁目5番地伏見屋重兵衛方止宿中沢正直→長野県下信州高井郡江部村山田庄左衛門様	2月19日	はがき・1通	990-3
断簡(長野飛脚小林猪助(印)書上)		切紙・1通	990-4
郵便はがき(畑方地方税収納に付催促のこと) 下高井郡穂高村戸長役場(印)→下高井郡東江部村山田庄左衛門殿要至	9月11日	はがき・1通	990-5
郵便はがき(旧地券還納に付、旧券・印形持参の上出張のこと) 同郡(高井郡)穂高村山崎平右衛門→下高井郡東江部村山田庄左衛門殿貴下	5月20日	はがき・1通	990-6
郵便はがき(無事消光に付御救心のこと) 東京上野桜木町1番地鶯溪医院曾我欽次郎(印)拜→信濃国高井郡東江部村山田庄左衛門様机下	8月18日	はがき・1通	990-7
郵便はがき(招魂社建築并維持方法協議の儀に付、出頭のこと通知) 長野東之門町招魂社事務所鈴木朝恩、島津忠貞(印)→下高井郡江部村山田庄左衛門殿	明治13年5月21日	はがき・1通	990-8
(書状、借入金に付御宥免願) 亘□□→山田貴兄	8月15日	横切紙・1通	990-9
(封筒) □長堂中沢正直→山田庄左衛門様御親展 990-1-1～5は一括、990-10-1-1～2は封筒一括		封筒・1通	990-10-1
(書状、金禄公債証に付) 正直→山田様	6月17日	横切紙・1通	990-10-1-1
(書状、御融通のこと、幣行役員より確証に付) 正直		横切紙・1通	990-10-1-2
(書状、柏原村村会議案戸数割の儀に付) 九之丞→庄左衛門様閣下	10月23日	横切紙・1通	990-10-2
(封筒) 新野村中山寛之助→江部村山田庄左衛門様御親展 990-10-3-1は封筒入		封筒・1通	990-10-3
(書状、昨夕新町より帰宅のこと、今般御法会出張の儀に付) 中山寛之助→山田庄左衛門様侍史 根岸江川製野紙	11月22日	朱野紙・1通	990-10-3-1
(封筒) 横濱吉田方にて綿貫助太郎→信州下高井郡江部村山田松三郎様至急お渡	(明治12年)5月24日	封筒・1通	990-10-4
(書状、当港景況のこと、外国養蚕不作の風聞確説のことなどに付) 助太郎→松三郎様 青野紙に「吉田」・「ヤマニ」	5月24日	青野紙・1通	990-10-4-1
(書状、丸山の件に付、衆力をもって帰店も叶うに付) 990-10-4-1に挟込一括、青野紙に「吉田」・「ヤマニ」		青野紙・3枚	990-10-4-2
(書状、米受取方に付、金員入用の儀に付) 天神堂山田理兵衛→江部山田松三郎様 990-10-5-1～16折畳一括	12月12日	横切紙・1通	990-10-5-1
(書状、証書出来に付証書の金額貸し渡しのこと) 天	6月28日	横切紙・1通	990-10-5-2

## 書状入袋

神楽村佐藤方山田理兵衛→江部村山田松三郎様 (書状、飯山町にて出火に付家数24・5軒焼失のことなど上申) 天神堂村佐藤方ニテ山田理兵衛→江部村山田松三郎様	明治12年12月19日	横切継紙・1通	990-10-5-3
(書状、野坂田村戸長役場へ出張種々談判に付、吉村清蔵金千円借用申し入れに付) 山田理兵衛→山田松三郎様机下	12月6日	横切継紙・1通	990-10-5-4
(書状、山口云々の件好都合に付、地所買入取り極めのことなど上申) 山田理兵衛→山田松三郎様	12月24日	横切継紙・1通	990-10-5-5
(書状、天神堂村佐藤次郎左衛門より金子200円借用願に付) 天神堂村にて山田理兵衛→山田松三郎様尊下	6月26日	横切継紙・1通	990-10-5-6
(書状、貸金証書二通入手に付) 山田理兵衛→山田松三郎様貴下	24日	横切継紙・1通	990-10-5-7
(書状、安田村出荷表取調に付、2俵不足のため御地蔵入帳御調べのこと願) 山田理兵衛→山田本宅蔵方御中	12月23日	横切紙・1通	990-10-5-8
(書状、当地米価大いに引下がりに付) 理兵衛→山田松三郎様	12月9日	横切継紙・1通	990-10-5-9
(書状、佐藤弥次兵衛殿・安田次郎左衛門殿渡し分の証書2通受取のこと) 天神堂山田理兵衛→江部村山田松三郎様	11月30日	横切継紙・1通	990-10-5-10
(書状、天神堂村にて少々地所買入に付ほか) 天神堂佐藤方(山田)理兵衛→江部村山田松三郎様	12月22日	横切継紙・1通	990-10-5-11
(書状、旧安田次郎左衛門他へ貸渡金の儀に付本月利子分急度相納めと談事置きのことなど) 山田理兵衛→山田松三郎様	12月26日	横切継紙・1通	990-10-5-12
(書状、天神堂村益々証書入手に付) 天神堂出張先山田理兵衛→江部村山田松三郎様貴下	11月28日	横切継紙・1通	990-10-5-13
(書状、貸金証書五通正に受取に付) 山田理兵衛→山田松三郎様	12月23日	横切継紙・1通	990-10-5-14
(書状、穂高村山崎平右衛門他金員借用に付など上申のこと) 山田理兵衛→山田松三郎様	11月27日	横切継紙・1通	990-10-5-15
(書状、天神堂村買入地三ヶ所小作取極に付など) 理兵衛→山田本宅御取次衆中		横切継紙・1通	990-10-5-16
(湯田中村湯本メ八借用一件に付、證書認め持参のこと) 文六→山田庄左衛門様	4月2日	横切紙・1通	990-11
(封筒) 柏原中村六左衛門→江部山田熊太郎様、理兵衛様御回報 990-12-1は封筒入		封筒・1通	990-12
(書状、巖君廿一日頃まで滞留の趣御報知のこと) 中村六左衛門→山田熊太郎様、同理兵衛様、各御前		横切紙・1通	990-12-1
(封筒) 中村六左衛門→山田様御親展 990-13-1は封筒入		封筒・1通	990-13
口上(手代作次郎へ金員貸渡の儀正に入手に付) 中村六左衛門→山田様明治13年	明治13年11月26日	横切紙・1通	990-13-1
(封筒) 上水内郡柏原駅中村六左衛門→下高井郡江部村山田庄左衛門様親展 990-14-1は封筒入明治13年	明治13年12月18日	封筒・1通	990-14
(書状、金融の儀に付) 中村六左衛門→山田様御前明治13年	明治13年12月18日	横切継紙・1通	990-14-1

(封筒) 上水内郡赤塩村瀧澤覚重郎→長野県下高井郡江部村山田荘左衛門殿御親展 990-15-1は封筒入明治13年	明治13年10月19日	封筒・1通	990-15
(書状、金利上納の儀に付日延べのこと) 受人瀧澤覚重郎→山田荘左衛門殿明治13年	明治13年10月19日	横切継紙・1通	990-15-1
(封筒) 長野栄町北澤久右衛門→東江部村山田荘左衛門様尊下 990-16-1~2は封筒一括	12月18日	封筒・1通	990-16
(書状、金500円拝借願に付) 北澤久右衛門→山田荘左衛門様尊下	12月18日	横切継紙・1通	990-16-1
再伸(本文拝借願の趣に付聞き届けのこと懇願) 北澤久右衛門→山田様	12月20日	横切紙・1通	990-16-2
(書状、契約の金員の儀に付元金500円返却日延べ願) 駒沢貞水→山田荘左衛門様	10月31日	横切継紙・1通	990-17
(封筒) 長野栄町北澤久右衛門→江部村山田松三郎様親展 990-18-1~2は封筒一括	10月9日	封筒・1通	990-18
拝啓(調法の品沢山頂戴の儀に付) 北澤久右衛門→山田松三郎様	10月8日	横切継紙・1通	990-18-1
再伸(醸造税改正の儀に付北越筋一割方引き上げ売り出しのこと報知など) 北澤洋→山田様	8月8日	横切継紙・1通	990-18-2
(封筒) 間山小林九之丞→江部山田荘左衛門様親展 990-19-1は封筒入		封筒・1通	990-19
拝啓(村内の事件種々多忙のため他出仕兼ねの儀に付) 小林洋→山田様	9月16日	横切紙・1通	990-19-1
(書状、世話人一統会議のため出席のこと願) 大徳寺→江部山田庄左衛門様	10月5日	横切紙・1通	990-20
(包紙) 井上村坂本藏之助→江部村山田荘左衛門様 990-21-1は包紙入		横切紙・1通	990-21
(書状、質素第一の心得に付ほか) 坂本ひて→山田庄左衛門様	10月21日	横切継紙・1通	990-21-1
(封筒) 下水内郡長野町表柱野町山本屋長五郎→信濃国高井郡江部村山田庄左衛門様親展 990-22-1は封筒入		封筒・1通	990-22
(書状、金50円拝借願に付) 柱野町師田長五郎→山田熊太郎様	11月9日	横切継紙・1通	990-22-1
(封筒) 長野之善町463番地清水良之→高井郡江部村山田荘左衛門様執事御中平信 990-23-1は封筒入	2月30日	封筒・1通	990-23
(書状、佐久間象山先生の青緑山水小物13円にて払い下げの儀に付) 志□良□行→山田様執事御中	30日	横切紙・1通	990-23-1
→990-24-1は封筒入		封筒・1通	990-24
(書状、夏秋両度御講中配札の儀に付) 武井磨→山田荘左衛門様	9月17日	横切継紙・1通	990-24-1
(書状、公債証書御引取などに付) 石黒勘助拜→山田理右衛門様 上書に「高井郡江部村山田理右衛門様玉展 飯山ヨリ石黒勘助(印)」あり	3月26日	横切継紙・1通	990-25
(封筒) 従長野金四郎方山田松三郎→江部村山田理兵衛様「錦國堂」印の封筒、990-26-1~2は封筒一括	15日	封筒・1通	990-26
(書状、病の儀に付小林先生殊の外親切のこと、金員10円ご送付願いのこと) 松三郎→山田御兄上様		横切紙・1通	990-26-1

## 書状入袋

(心憂之無様に病気症状など報知)		横切紙・1通	990-26-2
(封筒) 間山村小林九之丞→江部村山田莊左衛門様 990-27-1は封筒入、封筒上書「金貳百五拾円添」		封筒・1通	990-27
拝啓(山代金の内金250円差上に付) 小林九之丞→山田莊左衛門様閣下	1月31日	横切継紙・1通	990-27-1
(封筒) 間山小林九之丞→江部山田莊左衛門様親展 990-28-1は封筒入		封筒・1通	990-28
拝啓(中野より出張のつもり出向の処大島君に行合に付帰宅のこと、徴兵事件の儀に付) 小林九之丞→山田莊左衛門様	4月28日	横切継紙・1通	990-28-1
(封筒) 名護屋鎮台山田浦次郎(印)→本家山田伯父上様呈膝下 990-29-1は封筒入	1月2日	封筒・1通	990-29
(書状、年賀新年の挨拶) 山田浦次郎(印)再拜→山田伯父君呈膝下	(明治)13年1月1日	朱野紙・1通	990-29-1
(封筒) 坂本弘之助→山田莊左衛門様御中 990-30-1は封筒入		封筒・1通	990-30
(書状、新年嘉祥の挨拶) 三加本→家満田様御中	1月30日	横切紙・1通	990-30-1
(封筒) 横濱より平信野村山宮崎町拾六番地三号綿貫助太郎→信州下高井郡江部村山田莊左衛門様大至急用 990-31-1は封筒入	(明治)12年6月1日	封筒・1通	990-31
(書状、上田から松代までの行程に付) 綿貫考造→山田御老君様	(明治)12年6月1日	横切継紙・1通	990-31-1
(封筒) 浅草御歩町篠田升□→山田庄左衛門様御申上 990-32-1は封筒入		封筒・1通	990-32
(書状、新年の挨拶) 志の田升より→山田庄左衛門様御申上	1月30日	横切継紙・1通	990-32-1
(封筒) 上水内郡柏原駅中村利周→下高井郡江部村山田莊左衛門様親展 990-33-1~3は封筒一括、月日は封筒書込の投函日より採用	5月4日	封筒・1通	990-33
拝啓(在職中勉勵のため御賞金拝戴に付) 中村利周→山田莊左衛門様机下 990-33-2~3は折畳一括	5月3日	横切紙・1通	990-33-1
(小林君方へ指出の一書同様の事を郵便を以て申し上げるに付)→山田様机下		横切紙・1通	990-33-2
副啓(本文の趣山田文六様外御親族様方へも御通知に付)		横切紙・1通	990-33-3
(封筒) 中沢正直→山田莊左衛門様 990-34-1は封筒入、封筒は東京横濱製紙分社印刷のもの		封筒・1通	990-34
(書状、金禄公債利子請取方日割に付) 正直→山田老台	5月4日	横切継紙・1通	990-34-1
(書状、相場など種々助太郎より宜しく申上に付) 横濱綿貫考造→江部村山田松三郎様尊机下	3月16日	横切紙・1通	990-35
(封筒) 牟礼ヨリ小川弥右衛門→江部村山田莊左衛門様 990-36-1は封筒入		封筒・1通	990-36
(書状、拝借金500円返済に付) 小川弥右衛門→山田様	4月5日	朱野紙・1通	990-36-1
(封筒) 中野松川大島善之助→江部村山田庄左衛門様 990-37-1は封筒入、封筒に「歳末御動止窺」、「粗品相添」とある		封筒・1通	990-37
(書状、歳末御動止伺に付) 大島善之助→山田尊老台	12月28日	横切継紙・1通	990-37-1



(封筒) 平穩村湯田中湯本五郎治殿方柳沢玄吉、小川千代吉 →下高井郡東江部村山田松三郎様平安用事 封筒崩れ、 990-38-1~2 は一括	7月7日	横切紙・1通	990-38-1
(書状、小閑を得て撰養に付) 柳沢、小川→	7月7日	横切紙・1通	990-38-2
(封筒) 上高井郡須坂号駒澤貞永→下高井郡江部村山田莊左 衛門様至急用シ親展 990-39-1は封筒入	明治13年11月1日	封筒・1通	990-39
(書状、十郎母病死に付) 駒澤貞永(印、「駒澤」)拜→山田 莊左衛門様親展	11月1日	横継野紙・1通	990-39-1
(封筒) 柏原中村六左衛門→江部山田莊左衛門様御親展 990-40-1は封筒入、「別ニ金壹円三拾六錢七厘、菰包二個相 添」		封筒・1通	990-40
(書状、越後筋にて買入物等の手繰についての拝借金 の内5月限返済の分に付ほか、) 中村六左衛門→山田 様机下	明治13年6月6日	横切継紙・1通	990-40-1
(書状、金録公債利子日限に付) 新役所ニテ同熊太郎→ 山田莊左衛門様 親展	5月14日	横切継紙・1通	990-41
記(ケフクシ、煉瓦他代金請取に付) 小丸屋善兵衛 (印、「信高中野小丸善兵衛」)→山田様	7月7日	横切継紙・1通	990-42
(封筒) 小布施市村忠助拜→江部山田熊太郎様 平信要行 990-43-1は封筒入	10月29日	封筒・1通	990-43
(書状、亡父三回忌法用に付) 市村忠助拜→山田熊太郎 様 机下	10月29日	横切継紙・1通	990-43-1
(書状、上等品の儀は精々入念申越などのことにつき) 町田萬四郎→山田様	11月21日	横切継野紙・1通	990-44
(書状、紙直段に付) 笠井長三郎(印、「水内郡権堂村笠井 長三郎」)→下高井郡江部村山田莊左衛門様 尊下	辰1月4日	横切継紙・1通	990-45
(封筒) 白鶴本村、笠井長三郎(印、「笠井」)→東江部ノ村山 田莊左衛門様 尊下 990-46-1は封筒入	11年6月16日	封筒・1通	990-46
(書状、金員お渡し願) 笠井長三郎→山田様、御取次中様	11年6月16日	横切継野紙・1通	990-46-1
口演(拝借願之儀ニ付御出張願) 長の岳ニ而丸山要左衛 門→江部村山田莊左衛門様 貫下	5月12日	横切紙・1通	990-47
(封筒) 長野栄町北澤久右衛門→高井郡江部村山田莊左衛門 様 平安書 990-48-1は封筒入	9月7日	封筒・1通	990-48
(書状、コレラ病及び類似病患者無御座に付安心すべ きこと) 北澤久右衛門→山田莊左衛門様、御家中様	辰9月7日	横切継紙・1通	990-48-1
(封筒) 栄町北澤久右衛門→江部山田莊左衛門様 親展 990-49-1は封筒入	8月13日	封筒・1通	990-49
(書状、新味淋発売に付一樽恭呈のこと) 北澤久右衛門 →山田莊左衛門様、御家中	8月13日	横切紙・1通	990-49-1
(封筒) 長野より、山口桑太→高井郡江部村山田莊左衛門様 拝答 990-50-1は封筒入	2月15日	封筒・1通	990-50
(書状、金録値段につき) 山口桑太拜→山田莊左衛門様 拜下	卯2月15日	横切継紙・1通	990-50-1
(封筒) 吉田店ニ而綿貫助太郎→信州下高井郡江部村山田松 三郎様 平安急用 990-51-1は封筒入	3月31日	封筒・1通	990-51
(書状、主人同道ニ而御地へ出張につき日限決まり次 第お知らせのこと) 劣弟助拜→松波老人 呈臺下	3月31日	野紙・2通	990-51-1

## 書状入袋

(封筒) 中村利周→山田莊左衛門様 進展 990-52-1は封筒入		封筒・1通	990-52
(書状、大井君御出向につき) 中村利周→山田様 机下	2月25日	横切継紙・1通	990-52-1
(封筒) 中野近山橋右衛門(印、「近山」)→江部村山田理兵衛様 呈机 990-53-1は封筒入	5月3日	封筒・1通	990-53
(書状、金式百円拝借につき) 近山橋右衛門(印、「近山」)→代理山田理兵衛様	明治11年5月3日	横切紙・1通	990-53-1
(書状、水代船賃御渡し他願) 牟礼小川弥右衛門→江部山田莊左衛門様	明治12年7月8日	横切継野紙・1通	990-54
(封筒) 下水内郡飯山町足立誠→下高井郡江部村山田莊左衛門殿 990-55-1は封筒入		封筒・1通	990-55
(書状、役場及戸長調印につき) 足立誠→山田莊左衛門様	12月26日	野紙・1通	990-55-1
(封筒) 郡役所小林九之丞→山田庄左衛門様 990-56-1は封筒入	3月12日	封筒・1通	990-56
拜啓(会所引継書類に付) 小林九之丞→山田庄左衛門様	3月11日	野紙・1通	990-56-1
(封筒) 上水内郡柏原中村利周→下高井郡江部山田莊左衛門様 親展 990-57-1、990-57-2は封筒入	12年9月12日	封筒・1通	990-57
(書状、会議規則并議案原稿拝借願ほか) 中村利周→山田様 机下	9月12日	横切継紙・1通	990-57-1
(書状、金融之義につき) 中村利周→山田莊左衛門様	12月6日	横切継紙・1通	990-57-2
(封筒) 長野栄町北澤久右衛門→東江部邨山田莊左衛門様 990-58-1は封筒入	5月20日	封筒・1通	990-58
(書状、拝借金元利持通につき) 北澤久右衛門→山田莊左衛門様 尊下	5月20日	横切紙・1通	990-58-1
(封筒) 長野栄町北澤久右衛門→江部邨山田莊左衛門様 尊下 990-59-1は封筒入	12月25日	封筒・1通	990-59
(書状、金円御貸渡願) 北澤久右衛門→山田莊左衛門様 尊下	12月24日	横切継紙・1通	990-59-1
(封筒) 従間山村、小林永太郎→江部邨山田松三郎様 御親展 990-60-1は封筒入	1月27日	封筒・1通	990-60
(書状、小作相場之義につき) 小林永太郎→山田松三郎様 呈口閣下	1月27日	横切継紙・1通	990-60-1
(封筒) 従江部→上高井山田温泉松本屋御止宿山田莊左衛門様行 無事平安 990-61-1、990-61-2は封筒入	11月14日	封筒・1通	990-61
舌換(贈答品のこと他問合につき) 尊父へ松三郎再拜→山田御父上様 貴下	11月14日	横切継紙・1通	990-61-1
副白(中村小林の両氏へ宜敷御伝のこと) 在宅兩人→御父上様 座下 990-61-1に巻き込み	14日	横切紙・1通	990-61-2
(書状、打合なく近辺穿鑿見付次第申し上げること) みお拜→山田様貴酬	8月1日	横切継野紙・1通	990-62
覚(牛肉代請取) 奎兵衛→上	1月29日	横切紙・1通	990-63
(封筒) 間山村小林九之丞、中野近山氏ノ使二附ス→下高井郡江部村山田莊左衛門様 親拆 990-64-1は封筒入	7月3日	封筒・1通	990-64
肅啓(郡役所合併に付) 小林九之丞→山田莊左衛門様	7月2日	横切継紙・1通	990-64-1
(書状、沸騰散頂戴願) 中山実之助→山田松三郎様机下	3日	横切紙・1通	990-65

(封筒) 中村利周→下高井郡江部村山田莊左衛門様 宅親展 990-66-1は封筒入	12年6月24日	封筒・1通	990-66
(書状、本月中は不奉伺、御様子報知願) 中村利周→山田様 机下	6月24日	横切紙・1通	990-66-1
(封筒) 長野栄町北澤久右衛門→江部山田莊左衛門様 御直披 990-67-1は封筒入	12月18日	封筒・1通	990-67
(書状、酒高直につき金拝借願) 北澤久右衛門→山田莊左衛門様 尊下	12月18日	横切継紙・1通	990-67-1
(達書、下水内郡上今井村贖米代ノ義ニ付山田莊左衛門出張すべきこと) 長野県庁(印、「長野縣」)→下高井郡江部村戸長役場	明治13年1月14日	横切紙・1通	990-68
(書状、荷物の礼として扇一本おくること) 麴池省三→山田様 呈臺下	9月11日	横切継紙・1通	990-69
(封筒) 山田浦次朗→御本家山田伯父様 奉閣下 990-70-1は封筒入	1月2日	封筒・1通	990-70
(書状、開歳の挨拶) 浦次朗拜→山田伯父様 呈閣下	1月2日	横切継紙・1通	990-70-1
(書状、拝借金利負につき) 中村六左衛門→山田莊左衛門様 机下	明治12年6月28日	横切紙・1通	990-71
(書状、学校新築ニテ多忙につき拝眉のこと) 永太郎拜→山田松三郎様 机下	8月5日	横切継紙・1通	990-72
(書状、拝借金利子上納他につき) 厦山尚光□→山田理兵衛様	12月30日	横切紙・1通	990-73-1
記(酒カス代) 尚光→理兵衛様 990-73-1に巻き込み	12月30日	横切紙・1通	990-73-2
(封筒) 坂本→山田様 990-74-1は封筒入		封筒・1通	990-74
(書状、着物遣わし願ひなど) 坂もとすえ→山田様	11月21日	横切継紙・1通	990-74-1
(書状、帰省につきお伺い) 貴瀬堂□→山田様 尊下	8月12日	横切紙・1通	990-75
(封筒) 中山実之助拜→山田松三郎様 閣下 990-76-1は封筒入		封筒・1通	990-76
(書状、報知新聞借覧願) 中山実拜→山田老兄 閣下	2月23日	横切継紙・1通	990-76-1
(封筒) 柏原中村六左衛門→江部山田莊左衛門様 親展 990-77-1は封筒入		封筒・1通	990-77
肅啓(帰郷につき、面謁一件、御目作のことほか) 中村六左衛門→山田莊左衛門様 机下	明治13年4月25日	横切継紙・1通	990-77-1
(封筒) 長野鶴賀村栄屋ゆき方止宿更級久衛→江部村ノ山田庄左衛門様 親展 990-78-1は封筒入	6月30日	封筒・1通	990-78
(書状、金百円拝借の期限延期願) 更級久衛(印、「更級」)→山田庄左衛門様	6月30日	朱罫紙・1通	990-78-1
(封筒) 戸山武井磨→江部村御世話人山田莊左衛門様 参合御中 990-79-1は封筒入		封筒・1通	990-79
(書状、改年の挨拶) 武井磨→山田莊左衛門様 参合御中	1月吉日	折紙・1通	990-79-1
(封筒) 東京浅草東三□三番地岡野方小林→長野県下高井郡東江部村山田莊左衛門様 侍史 990-80-1は封筒入、下部破損	13年1月10日	封筒・1通	990-80
(書状、新年の挨拶と新聞社入社のこと) 一宿→山田老兄さま	1月9日	横切継紙・1通	990-80-1

## 書状入袋

(封筒) 野毛山宮崎町16番地綿貫助太郎→信州高井郡江部村山田松三郎様平静 990-81-1~6は封筒一括	(明治)11年10月26日	封筒・1通	990-81
(書状、東京表神保町東京府脚気病院ほか脚気療養のこと、洋銀相場非常に騰貴のこと) 綿貫助太郎→松波御兄大人足下 青罫紙「(ヤマ記号に二)吉田」、990-81-1に990-81-2~6挟込一括	10月26日	青罫紙・5通	990-81-1
郵便はがき(洋銀相場非常に変を現すに付) 金港(印、「横濱」)綿貫助太郎(印、「ヤマ二蔵方」)→信州高井郡江部村山田松三郎様足下	(明治)11年10月28日	はがき・1通	990-81-2
(書状、取引相場報告のこと、洋銀相場報告のこと) →松波御兄足下青罫紙「(〇にキ)澁澤」	5月27日	青罫紙・1通	990-81-3
(書状、生糸景況など横濱の様子報告のこと) 栗田太郎→山田松波先生閣下	6月5日	横切紙・1通	990-81-4
郵便はがき(主人東京発決定に付、行程のこと報告) 横はま綿貫助太郎→信州高井郡江部村山田松三郎様	(明治)12年5月31日	はがき・1通	990-81-5
(封筒) 吉田店綿貫助太郎→信州高井郡江部村山田松三郎様至急 990-81-6-1は封筒入	(明治)12年5月26日	封筒・1通	990-81-6
(書状、主人信州へ出張日限決定に付報知のこと) 助太郎→松波賢兄足下青罫紙「(ヤマ記号に二)吉田」		青罫紙・1通	990-81-6-1
(封筒) 都住村相場義七→江部村山田庄左衛門様至急 990-82-1は封筒入	明治13年4月12日	封筒・1通	990-82
(書状、秋葉社祭礼のご案内に付、日延べのこと願) 相場義七(印、「相場」)→山田庄左衛門様	明治13年4月12日	横切紙・1通	990-82-1
(封筒) 牟礼小川千代吉→信州高井郡江部村山田庄左衛門様 990-83-1は包紙入	2月22日	封筒・1通	990-83
(書状、出火烈風にて東西延焼のため戸数四十戸程焼失のこと、拙宅は微少の焼失に付) 小川千代吉→山田様御中	2月20日	堅切紙・1通	990-83-1
(封筒) 曾我新造→山田庄左衛門様 990-84-1は封筒入		封筒・1通	990-84
(書状、今日参殿仕る心得の処竹原村より未だ挨拶無きに付) 曾我新造→山田様	2月26日	堅切紙・1通	990-84-1
(封筒) 柏原中村利周→中野御出先山田庄左衛門様御親展 990-85-1は封筒入		封筒・1通	990-85
(書状、昨冬以来の病気のため未だ難儀のこと、長左衛門へ御内話の一条概略承知のこと、病絶次第罷出心算に付) 中村利周→山田庄左衛門様	3月19日	横切紙・1通	990-85-1
(封筒) 問山小林九之丞→江部山田庄左衛門様御回答 990-86-1は封筒入		封筒・1通	990-86
(書状、小作一件云々の儀に付、地所返還の趣のことなど回答) 小林→山田御氏様	3月11日	横切紙・1通	990-86-1
郵便はがき(今般山林原野旧券還納に付、原野所持の券状及び山崎六兵衛名前の分本月十四日戸長役場まで持参のこと) 戸長役場(印)→高井郡江部村山田庄左衛門殿 「明治十三年一月八日附はがきを以穂高村戸長役場より一月十四日持参致し候株申越候に付遣し申候」ほか原野地価金など書上の貼紙あり	明治13年1月8日	はがき・1通	990-87
(封筒) 亘七坂町駒澤貞永→江部村山田庄左衛門様御親展 990-88-1は封筒入		封筒・1通	990-88
(書状、参館御厚情の礼に付ほか) 駒澤貞永→山田庄左	辰4月10日	朱罫紙・1通	990-88-1

衛門様御被下			
(封筒) 井上村坂本亀之助→東江部村山田荘左衛門様信書 990-89-1は封筒入	4月8日	封筒・1通	990-89
(書状、おすて婚姻の儀に付御厚情の礼) 坂もと→山田 荘左衛門様御机下	4月8日	横切継紙・1通	990-89-1
(封筒) 中野栄町北澤久右衛門→江部村山田荘左衛門様尊 下 990-90-1～2は封筒一括	4月5日	封筒・1通	990-90
(書状、地所一件の儀に付、様子承知仕り度伺いのこ と) 北澤久右衛門→山田荘左衛門様尊下 990-90-1に990- 90-2は挟込一括	4月5日	横切継紙・1通	990-90-1
再伸(本月五日飛脚出立の際不得の事があり本日まで 日延べに付お詫びのこと、尊家の一件新聞に記載に 付新聞一枚相添えのこと) 北澤久右衛門→山田荘左衛 門様尊下	4月7日	横切継紙・1通	990-90-2
(封筒) 山田温泉より→宅一同へ 990-90-1は封筒入		封筒・1通	990-91
(十七日1人遣しのこと、ケレー酒持参のことなど)		青野紙・1通	990-91-1
(書状、御厚情への恩謝に付) 泉龍寺住職渡辺作藏→山 田荘左衛門様	6月25日	横継罫紙・1通	990-92
(封筒) 間山村小林九之丞→江部村山田荘左衛門様親展 990-93-1は封筒入		封筒・1通	990-93
(書状、徴税事務・庶務事務伺いのこと、熊太郎様県 会議員に相定まりに付ほか) 小林九之丞→山田大君	2月21日	横継罫紙・1通	990-93-1
(封筒) 長野彰真社□□吉左衛門(印、「彰真社」)→江部村山 田荘左衛門様親展 封筒のみ、封筒に「一六六」と朱書有り	5月4日	封筒・1通	990-94-1
(封筒) 横濱より平信、野毛山宮崎町16番地綿貫助太郎→信 州高井郡江部村山田荘左衛門様至急用封筒のみ	12月10日	封筒・1通	990-94-2
(封筒) 横濱より平信、野毛山宮崎町第五十一番地百四十一 番綿貫助太郎→信州下高井郡江部村山田荘左衛門様至急用 990-95-1～2は封筒一括	明治13年辰1月10日	封筒・1通	990-95
(書状、生糸繭還會褒賞授与式などに付) 綿貫孝造→山 田御老君	12月10日	横切継紙・1通	990-95-1
(書状、年賀挨拶ほか) 綿貫助太郎、碧衛拜→山田尊老君	(明治)13年辰1月10日	横切継紙・1通	990-95-2
(書状、今般弊社改正株主承諾の上申込書送付に付) 長野日々新聞改正前起人嶋津忠貞、中野住之進→山田荘左 衛門様	8月3日	堅切紙・1通	990-96
(封筒) 上水内郡柏原村中村六左衛門→下高井郡江部村山田 荘左衛門様親展 990-97-1～2は封筒一括	明治13年5月16日	封筒・1通	990-97
(書状、過日来訪見舞いへの礼のこと、吉田・新保両 村小作事件などに付) 中村六左衛門再拜→山田様	明治13年5月15日	横切継紙・1通	990-97-1
(書状、松野君東帰承知に付) 中村再拜→山田様机下		横切紙・1通	990-97-2
(封筒) 長野近山ニテ小林九之丞→下高井郡江部村山田荘左 衛門様親展 990-98-1は封筒入	6月28日	封筒・1通	990-98
(書状、県会の儀に付) 小林拜→山田大君	6月28日	横切継紙・1通	990-98-1
(封筒) 上高井郡山田温泉松木屋良右衛門→下高井郡江部村 山田荘左衛門様尊下 990-99-1は封筒入	10月1日	封筒・1通	990-99
(書状、冷氣相増候に付御機嫌伺いのこと) 山田湯松木	10月1日	横切紙・1通	990-99-1

## 書状入袋

屋良右衛門拝→江部村山田大旦那様			
(封筒) 旧北第十九大区東区扱所下高井郡戸狩村戸長役場→ 旧北第十九大区副区長山田莊左衛門殿 990-100-1は封筒入		封筒・1通	990-100
(書状、民費精算などの回章の儀に付) 旧北第十九大区 東区扱所下高井郡戸狩村戸長役場詰筆生宮崎嘉傳治(印)→ 旧北第十九大区副区長山田莊左衛門殿	(明治)12年11月6日	朱罫紙・1通	990-100-1
記(座敷屋根坪などの代金19円8錢書上) 旧赤岩町屋根 師白石仙七→江部村山田様	7月28日	横切紙・1通	990-101
(封筒) 従霞ヶ関山田浦次郎(印)→□浅草八幡町□番地篠田 阿竹様方山田松三郎様至急平信 990-102-1は封筒入、封筒 上部破損	5月20日	封筒・1通	990-102
(書状、至急霞ヶ関まで御足労に付) 馨拝→松波親□□ 格下	5月20日	横切継紙・1通	990-102-1
郵便はがき(新年慶愛の挨拶) 東京尾張町壱丁目壱番地 日報社社長福地源一郎、仮編集長中林潔、印刷人岸田吟香 →信州下高井郡江部村山田庄左衛門様	明治13年1月2日	はがき・1通	990-104
(封筒) 上水内郡上須賀村栄屋せき方止宿更科久衛→下高井 郡江部村山田庄左衛門様緊要 990-105-1は封筒入		封筒・1通	990-105
(書状、去る月中丸山氏より委曲協議の儀に付) 更科 久衛→山田庄左衛門様	6月29日	朱罫紙・1通	990-105-1
(包紙) 豊御高橋吉太郎→江部御出張藤澤對治郎様 990- 106-1は包紙入	4月25日	包紙・1通	990-106
(書状、御書翰拝見し直様参上仕度処今日用事のため 参上致し難きに付) 高橋吉太郎→藤澤對治郎様	4月25日	横切紙・1通	990-106-1
(書状、下酒屋婚姻の儀などに付) 牟礼村小川弥右衛門 →江部村山田様要用	4月23日	横切継紙・1通	990-107
(広告、真製海苔時雨煮の儀に付) 御進物御土産等入念 奉調進候、品川新宿坂大村屋庄兵衛(印)		切紙・1通	990-108
(封筒) 長野縣下上高井郡須坂町駒澤貞永拝→長野縣下下高 井郡東江部村二而山田莊左衛門様要用親展	(明治)12年11月4日	封筒・1通	990-109
(書状、過日御馳走の儀萬謝のこと、勤録公債証書売 買の儀に付) 駒澤貞永拝→山田莊左衛門様	11月4日	朱罫紙・1通	990-109-1
(封筒) 下高井郡天堂村佐藤善二郎方ニテ山田理兵衛→下 高井郡江部村山田松三郎様 封筒のみ、封筒に「与兵衛ニ 附ス」		封筒・1通	990-110
(封筒) 在宅一同→山田温泉山田莊左衛門様 990-111-1は封 筒入	11月13日	封筒・1通	990-111
(書状、小作籾蔵入の儀など報知の上御様子伺いに付) 在宅一同→父上様	11月13日	横切継紙・1通	990-111-1
(封筒) 長野栄町北澤久右衛門→東江部村山田莊左衛門様尊 下親展 封筒のみ	(明治)13年12月20日	封筒・1通	990-112
(口演、梵鐘落成に付撞初のこと報知) 旧高石村泉龍寺 →江部村山田庄左衛門様要用事	7月10日	朱罫紙・1通	990-113
(封筒) 上水内郡柏原村中村六左衛門→下高井郡江部村山田 莊左衛門様乞親展 990-114-1は封筒入	明治13年12月30日	封筒・1通	990-114
(書状、予てからの金融の儀融通に付感謝のこと) 中 村六左衛門→山田庄左衛門様	明治13年12月30日	横切継紙・1通	990-114-1

(書状、戸長割の原案の儀に付御回答のこと) 間山小林九之丞→江部山田莊左衛門様御回答	10月23日	横切継紙・1通	990-115
(封筒) 上水内郡柏原村中村六左衛門→下高井郡江部村山田莊左衛門様親展 990-116-1は封筒入、封筒上部破損	6月3日	封筒・1通	990-116
(書状、方今大蔵新築のため延引願に付) 中村六左衛門→山田様几下	明治13年6月2日	横切継紙・1通	990-116-1
(封筒) 岩舟村小古井新兵衛→東江部山田莊左衛門殿閣下 990-117-1は封筒入	1月31日	封筒・1通	990-117
(書状、明治十二年度小作収納金額の儀に付) 小古井新兵衛→山田旦那様足下	1月31日	横切罫紙・1通	990-117-1
(書状、旧大区会所精算勘定の儀などに付) 間山小林九之丞→江部村山田莊左衛門様親展	11月2日	横切継紙・1通	990-118
(封筒) 柏原中村利周→江部山田莊左衛門様 990-119-1は封筒入、封筒に「金八百円添」[手代作次郎ニ附上]	(明治)12年6月1日	封筒・1通	990-119
(書状、客歳拝借金の内八百円本日返済のに付御入手のこと) 中村利周、中村利貞→山田様几下	6月1日	横切継紙・1通	990-119-1
(封筒) 下高井郡天神堂村佐藤善二郎方止宿山田理兵衛→下高井郡江部村山田松三郎様御親展 封筒のみ、封筒に「穂高村山崎平右衛門殿使佐藤弥兵衛殿へ附ス」	11月27日	封筒・1通	990-120
(書状、命徳寺敷石修営のため、人夫招集・二輪借用に付) 命徳寺住職宮本通順(印、「宮本」)→江部山田様執事御中	9月15日	横継罫紙・1通	990-121
(封筒) 長野栄町北澤久右衛門平信→山田莊左衛門様尊下 122-1～2は封筒入り	2月11日	封筒・1通	990-122
(書状、妻持病のため、1月下旬より草臥れに付) 北沢久右衛門→山田莊左衛門様御家族様中	2月11日	横切紙・1通	990-122-1
(妻の持病、快方に付、再伸) 北沢→山田様		横切紙・1通	990-122-2
(封筒) 上水内郡柏原駅中村六左衛門→高井郡江部村山田莊左衛門様親展 123-1は封筒入り	明治13年5月23日	封筒・1通	990-123
(書状、家族病気のため、長野より医生請招に付) 中村六左衛門→山田様御下	明治13年5月22日	横切継紙・1通	990-123-1
(封筒) 間山村小林九之丞→江部村山田松三郎様親展 124-1は封筒入り		封筒・1通	990-124
(書状、間山村水論事件に付) 小林九之丞→山田松三郎様	9月19日	横継罫紙・1通	990-124-1
(書状、コレラ病難除け祈念に付) 大徳寺→東江部山田莊左衛門様	8月19日	堅切紙・1通	990-125
(封筒) 江部村山田莊左衛門→山田温泉松本屋御止宿山田莊左衛門様 126-1は封筒入り	11月16日	封筒・1通	990-126
(書状、米価日々高値に付) 山田松三郎→山田御父上様	11月16日	堅切継紙・1通	990-126-1
(封筒) 岩石町信濃日報社ニ而小川弥右衛門→下高井郡江部村山田莊左衛門様御親展 長野より	明治14年1月24日	封筒・1通	990-127
(書状、徴兵免役に付) 小川弥右衛門→山田莊左衛門様 127-1は封筒入り	明治14年1月24日	堅切紙・1通	990-127-1
(書状、郡長大井君死去のため、送葬に付) 山田熊太郎→山田莊左衛門様	17日	横切継紙・1通	990-128

## 書状入袋

(脚夫により通知のところ、為太郎遣わしに付、再伸) 128-1は封筒入り		堅切紙・1通	990-128-1
(書状、小川氏より塩1駄送上に付) 相原駅中村六左衛門→江部村山田荘左衛門様侍使御中	3月19日	横切継紙・1通	990-129
(包紙) 石山良太郎→山田荘左衛門様親展 「下高井郡々役所」の罫紙使用。130-1は封筒入り。	17日	包紙・1通	990-130
(書状、新年慶賀の挨拶など) 石山良太郎→山田御府公閣下	17日	横切継紙・1通	990-130-1
郵便はがき(招魂社建築願免許の旨、報告に付) 長野東江部町招魂社建築事務所→高井郡江部村山田荘左衛門殿	正15日	はがき・1通	990-131
(封筒) 柏原中村六左衛門→江部山田荘左衛門様 「手代作次郎ニ托ス」とあり。132-1は封筒入り。	12月13日	封筒・1通	990-132
(書状、金融の件で、仮証書提供に付) 中村六左衛門→山田荘左衛門様	明治13年12月13日	横切継紙・1通	990-132-1
(封筒) 中野寓大島善之助→江部村山田荘左衛門 133-1は封筒入り。	明治13年12月9日	封筒・1通	990-133
(書状、歳暮の挨拶に付) 善之助→山田尊老台	極29日	横切継紙・1通	990-133-1
(封筒) 間山村小林→江部村山田様 134-1は封筒入り。		封筒・1通	990-134
(書状、毒蛇の害より徐々に回復の旨、報告に付) 小林→山田様	7月29日	横切継紙・1通	990-134-1
(封筒) 吉田村綿貫助之郎→信州高井郡江部村山田松三郎様 135-1は封筒入り。	3月3日	封筒・1通	990-135
(書状、洋銀相場高下などに付) 綿貫助之郎→山田様 「吉田」の罫紙使用。	3月3日	青罫紙・1通	990-135-1
(封筒) 小川弥右衛門→江部村山田荘左衛門様 136-1は封筒入り。	(明治)12年3月31日	封筒・1通	990-136
(書状、愚妻長病のため、田中へ湯治に付) 小川弥右衛門→山田様	3月31日	朱罫紙・1通	990-136-1
(封筒) 小林九之丞→江部山田庄左衛門様 137-1は封筒入り。		封筒・1通	990-137
(書状、明日休暇のため、自宅へのお誘いに付) 小林→山田店 「下高井郡々役所」の罫紙使用。	3月30日	朱罫紙・1通	990-137-1
(封筒) 長野東町花屋敷入方ニ而小川弥右衛門→下高井郡江部村山田荘左衛門様 138-1は封筒入り。	(明治)12年12月4日	封筒・1通	990-138
(書状、嘉寿を養女あるいは養孫にする件に付) 小川弥右衛門→山田荘左衛門様	12月4日	横切継紙・1通	990-138-1
(封筒) 野平山宮崎町拾六番地綿貫助太郎→信州下高井郡江部村山田荘左衛門様 139-1は封筒入り。	(明治)12年7月6日	封筒・1通	990-139
(書状、大坂府・兵庫縣において虎列斬流行のため、予防消毒などに付) 綿貫孝達→山田御老君様	(明治)12年7月6日	横切継紙・1通	990-139-1
(封筒) 坂本龍之助→山田荘左衛門様 140-1は封筒入り。	11月22日	封筒・1通	990-140
(書状、釈毛妙貞27回忌など法事執行に付) 坂本龍之助→山田荘左衛門様	11月21日	横切継紙・1通	990-140-1
(書状、辞職の件に付) 間山小林九之丞→江部山田荘左衛門様	2月26日	横切継紙・1通	990-141



(封筒) 井上村坂本龍之助→東江部郡山田莊左衛門様 142-1は封筒入り。	12月25日	封筒・1通	990-142
(書状、家女おすて縁談などに付) 坂もと才右衛門→山田莊左衛門様	12月25日	横切継紙・1通	990-142-1
(封筒) 吉田店綿貫助太郎→信州下高井郡江部村山田松三郎様 143-1は封筒入り。	4月17日	封筒・1通	990-143
(書状、洋銀高値の件などに付) 綿貫助太郎→山田松三郎様 「吉田」の罫紙使用。	4月7日	青罫紙・1通	990-143-1
(書状、暑中御見舞いに付) 東京下谷区上野桜木町一番地篤溪医院ヨリ曾我金次郎→東江部山田様 罫紙使用。	7月24日	罫紙・1通	990-144
(書状、扇君への拜謁など近況報告に付) 柏原中村六左衛門→間山小林九之丞様	明治13年4月25日	横切継紙・1通	990-145
(書状、小作方の不穏な動向に付) 間山村小林九之丞→江部村山田莊左衛門様	2月1日	横切継紙・1通	990-146
(書状、亡父尚光への追答に付) 磨山陸夫→江部村山田莊左衛門様	1月17日	横切継紙・1通	990-147
(包紙) 飯山町進士義則→東江部村山田莊左衛門様 148-1・2は封筒入り。	3月28日	包紙・1通	990-148
口上(5円金と請取書の引き換えに付) 進士義則→山田莊左衛門様	3月28日	横切紙・1通	990-148-1
(5円の内訳に付、書上) 進士義則		横切紙・1通	990-148-2
(封筒) 上高井郡須坂村駒津貞永→下高井郡東江部村山田莊左衛門様 149-1は封筒入り。	3月2日	封筒・1通	990-149
(書状、返納の期日延長願に付) 上高井郡須坂村駒津貞永→山田莊左衛門様	3月2日	朱罫紙・1通	990-149-1
(封筒) 間山村小林九之丞→江部山田理兵衛様 150-1は封筒入り。		封筒・1通	990-150
(書状、小作方の不穏な動向などに付) 小林九之丞→山田理兵衛様	3月10日	横切継紙・1通	990-150-1
(封筒) 山田浦次郎→本家山田叔父上様 151-1・2は封筒入り。	10月13日	封筒・1通	990-151
(書状、悪病の流行と予防などに付) 浦次郎→山田叔父君 「第六聯隊」の罫紙使用。	10月13日	朱罫紙・1通	990-151-1
主長ノ祝詞(衆人一致の心得に付) 陸軍大佐々久間左通太→陸軍中佐山川浩 「第六聯隊」の罫紙使用。	明治12年10月12日	朱罫紙・1通	990-151-2
(書状、拝借金返済に付、返納通帳の作成願) 近山勝右衛門→山田莊左衛門様	正月30日	横切紙・1通	990-152
(封筒) 上水内郡長野町小林一省→下高井郡江部村山田莊左衛門様 153-1は封筒入り。	12月26日	封筒・1通	990-153
(書状、一省多病難済のため、辞表提出に付) 一省→山田莊左衛門様	12月26日	朱罫紙・1通	990-153-1
(封筒) 平穩村市川和平→江部村山田莊左衛門様 154-1は封筒入り。	12月30日	封筒・1通	990-154
(書状、年末の挨拶と粗品進呈に付) 市川和平→山田尊公	12月30日	横切紙・1通	990-154-1
(封筒) 中村利周→山田莊左衛門様 「猶上水内郡柏原郵便	6月30日	封筒・1通	990-155

## 書状入袋

佐次郎附上」とあり。155-1・2は封筒入り。			
(書状、拝借金の残金700円返納などに付) 中村利周→山田様	6月29日	横切紙・1通	990-155-1
(書状、米価高騰の件などに付) 山田荘左衛門→中村様	6月30日	横切紙・1通	990-155-2
(封筒) 小川千代吉→江部山田松三郎様 156-1は封筒入り。	7月21日	封筒・1通	990-156
(書状、山田家訪問のお礼などに付) 小川良茂→山田尊兄	20日	横切紙・1通	990-156-1
(封筒) 間山村小林九之丞→江部東組山田荘左衛門様 157-1・2は封筒入り。	(明治)13年8月4日	封筒・1通	990-157
(書状、長野日々新聞株主募集に付) 小林→山田様	7月24日	横切紙・1通	990-157-1
郵便はがき(株主総会開催に付) 長野日日新聞改正発起人→下高井郡間山村小林九之丞様	明治13年7月27日	はがき・1通	990-157-2
(封筒) 間山村小林九之丞代小林永太郎→江部郡山田荘左衛門様 158-1は封筒入り。	8月5日	封筒・1通	990-158
(書状、松木出荷などに付) 小林九之丞他出ニ付永太郎代要→山田様	7月5日	横切紙・1通	990-158-1
(封筒) 小林多吉→江部村山田松三郎様 159-1は封筒入り。	8月9日	封筒・1通	990-159
(書状、糸1貫270目を抵当として、金10円借用願に付) 小林多吉→御本宅山田様		縦切紙・1通	990-159-1
(封筒) 平塩村吉田忠右衛門(印、「吉田」)→江部村山田荘左衛門様 160-1は封筒入り。	7月21日	封筒・1通	990-160
(書状、借入金返済の期限に付) 吉田忠右衛門(印、「吉田」)→山田荘左衛門様 罫紙使用。	7月21日	朱罫紙・1通	990-160-1
(封筒) 長野宮崎信友→下高井郡江部村山田荘左衛門様 990-161-1は封筒入り		封筒・1通	990-161
(書状、甚だ唐突なれど今般南安曇郡の藤木氏なる人尊家へ伺いの儀に付) 信友拜→山田老兄格下	4月17日	横切紙・1通	990-161-1
(封筒) 上水内郡柏原中村利周→下高井郡江部山田荘左衛門様御親展至急 990-162-1は封筒入り	(明治)12年11月25日	封筒・1通	990-162
(書状、金融願の儀評議に付) 中村利周→山田荘左衛門様	(明治)12年11月25日	横切紙・1通	990-162-1
(封筒) 牟礼駅小川弥右衛門→江部村東組山田荘左衛門様 990-163-1は封筒入り	5月7日	封筒・1通	990-163
(書状、母儀養生相叶わず死去に付) 小川弥右衛門→山田荘左衛門様	(明治)12年5月7日	横切紙・1通	990-163-1
(封筒) 往郷村泉龍寺より渡辺俊龍→江部村山田荘左衛門様至急 990-164-1は封筒入り、封筒に「(印)、渡辺」あり	8月22日	封筒・1通	990-164
(書状、充三儀長々病臥の処養生相叶わず死去に付お届けのこと) 渡辺俊龍→山田荘左衛門様	明治12年8月22日	朱罫紙・1通	990-164-1
(封筒) 上水内郡柏原中村利周→下高井郡江部山田荘左衛門様御親展 990-165-1は封筒入り		封筒・1通	990-165
(書状、郡長関氏ご赴任の趣などに付) 中村利周、同利貞→山田荘左衛門様格下	明治13年1月28日	横切紙・1通	990-165-1

(封筒) 父より→山田本宅一同へ 990-166-1は封筒入		封筒・1通	990-166
(書状、井上にて法事二十二日の由間山へ頼入に付など) 山田荘左衛門→本宅一同へ	17日	横切継紙・1通	990-166-1
(書状、小林儀同道にて先程帰宅に付) 質家→本宅松三郎様要用	13日	横切紙・1通	990-167
(書状、旧大区民費決算の儀に付) 小林九之丞→山田御氏様	11月4日	横切継紙・1通	990-168
(封筒) 上水内郡牟礼駅小川弥右衛門→下高井郡江部村山田荘左衛門様尊下 990-169-1は封筒入	8月28日	封筒・1通	990-169
(書状、コレラ患者死者見聞の概数ほか実況概略に付) 小川弥右衛門→山田荘左衛門様	8月28日	横切継紙・1通	990-169-1
(封筒) 横濱より平信野毛山宮崎町十六番地三号綿貫助太郎→信州下高井郡江部村山田荘左衛門様至急用 990-170-1は封筒入	(明治)12年3月16日	封筒・1通	990-170
(書状、郡区改正のため中野町に郡役所設置に付) 綿貫孝造、綿貫助太郎→山田御老君	3月16日	横切継紙・1通	990-170-1
(書状、金融願の儀方今不融通云々の御回答に付) 柏原中村利周再拜→江部山田様几下	(明治)12年10月4日	横切紙・1通	990-171
(封筒) 山田本家本宅衆中→山田湯松本やより 990-172-1は封筒入、封筒に「清吉帰便」	11月14日	封筒・1通	990-172
(書状、帰宅は二十一日の積もりなどに付)		横切紙・1通	990-172-1
(封筒) 柏原中村六左衛門→江部山田荘左衛門様侍史御中 990-173-1は封筒入、封筒上部破損、封筒に「手代作次郎=附」		封筒・1通	990-173
(書状、金融の儀について過日郵便回答に付) 中村六左衛門再拜→山田様御前	明治14年1月5日	横切継紙・1通	990-173-1
(封筒) 柏原中村六左衛門→江部山田荘左衛門様親展 990-174-1は封筒入、封筒に「家僕由松=附上」		封筒・1通	990-174
(書状、今回越後筋より酒及塩買入のため一時金融差支の儀に付仮証書を以て拝借のこと願) 中村六左衛門再拜→山田様几下	明治13年8月5日	横切紙・1通	990-174-1
(封筒) 東京府下神田区美土代町三丁目二番地田中清八旅宿丸山要左衛門→信州下高井郡江部村山田荘左衛門様平信 990-175-1は封筒入、封筒一部破損	7月25日	封筒・1通	990-175
(書状、二十日京着のこと報知、松原君・松野君へ伺いの儀未だ手配中に付) 丸山要左衛門、町田仲右衛門、高津市左衛門→山田庄左衛門様	7月25日	横切紙・1通	990-175-1
(封筒) 坂本亀之助→山田荘左衛門様呈机下 990-176-1は封筒入		封筒・1通	990-176
(書状、昨年来御所持地養作の儀などに付) 坂もと→山田御叔父様呈机下	5月18日	横切野紙・1通	990-176-1
(封筒) 従牟礼小川三郎右衛門再拜→高井郡東江部村山田庄左衛門様平安要書 990-177-1は封筒入	12月21日	封筒・1通	990-177
(書状、当年米穀直卸高昇に付酒造家金貸し流通千変萬化の処金子50両程拝借のこと願) 小川三郎右衛門→山田庄左衛門様	12月19日	横切野紙・1通	990-177-1
(口上、新保村事件のこと評件の儀に付) 小林多吉(印、「長野縣管下信濃国高井郡吉田村小林多吉」)→山田御	5月9日	縦紙・1通	990-178

## 書状入袋

本宅御中			
(封筒) 間山村小林永太郎拜→江部村山田松三郎様貴酬 990-179-1~2は封筒一括	1月5日	封筒・1通	990-179
(書状、役場用始めの儀などに付) 小林永太郎拜→山田 盤兄閣下 990-179-2は990-179-1に挟込	(明治)13年1月5日	朱罫紙・1通	990-179-1
(副啓、兼ねて御通知の通り伝合申度に付)		切継紙・1通	990-179-2
(封筒) 従江部→長野大門町扇や金四郎方御止宿山田松三郎 様御親訴 990-180-1は封筒入、封筒に「小林弥蔵へ附上」	(明治)13年5月14日	封筒・1通	990-180
(書状、御出途車上御動揺のため御痛体の趣に付) 理 兵衛→山田松三郎様尊下	14日	横切継紙・1通	990-180-1
(封筒) 戸隠山武井麿→高井郡江部村山田莊左衛門 990- 181-1は封筒入	11月12日	封筒・1通	990-181
(書状、秋の講中配札の儀に付) 武井麿拜→山田庄左衛 門様貫下	11月12日	横切継罫紙・1通	990-181-1
(書状、金200円調に付明日にでも請取方に御出のこ と) 江部村山田莊左衛門→上高井郡吉村岩崎清造様至急 要信	明治13年12月23日	横切継紙・1通	990-182
(封筒) 長野より山口彙太、仲之助拜→山田莊左衛門様拜寿 990-183-1は封筒入	2月12日	封筒・1通	990-183
(書状、金祿証書御入用の儀東京株引相場種々沸騰に 付) 山口彙太、仲之助拜→山田莊左衛門様	2月12日	横切継紙・1通	990-183-1
(書状、御蔵書里見八犬伝他長々恩借の儀今般返却に 付) 間山村永太郎→江部村山田様尊下	3月2日	横切継紙・1通	990-184
(封筒) 長野鶴賀村笠井長太郎(印)→江部村山田莊左衛門様 尊下 990-185-1は封筒入	4月3日	封筒・1通	990-185
(書状、金子50円元金利子の儀延引に付) 笠井長太郎→ 山田莊左衛門様、御家内衆中様	(明治)12年4月	横切継紙・1通	990-185-1
(封筒) 横濱より平信野毛山宮崎町五十一番地百四十一番綿 貫助太郎→信州下高井郡江部村山田松三郎様尊机下 990- 186-1は封筒入	(明治)13年1月10日	封筒・1通	990-186
(書状、新年の挨拶、生糸開港の儀店にても入荷沢山 に付) 綿貫助太郎、綿貫碧衛→山田松三郎様	(明治)13年1月10日	横切継紙・1通	990-186-1
(書状、帰省の節は御手厚錢別頂戴に付厚謝のこと) 従名古屋山田浦次郎→江部山田松三郎様親台	9月1日	横切継紙・1通	990-187
(書状、永太郎を以て御伺申し上げのこと宜敷御配慮 に付) 小林拜→山田様御回答	8月17日	横切紙・1通	990-188
(封筒) 従東都府下本郷四丁目二拾六番地臼井為吉内小林景 一郎→長野縣信濃国下高井郡江部村山田莊左衛門様平信 990-189-1は包紙入の上封筒入	(明治)13年1月6日	封筒・1通	990-189
(書状、年始の祝辞) 小林景一郎→山田莊左衛門様	(明治)13年1月6日	横切継紙・1通	990-189-1
(封筒) 山田理兵衛→下高井郡江部村山田松三郎様平安郵信 990-190-1は封筒入	(明治)13年7月18日	封筒・1通	990-190
(書状、塩入氏の件など当地用向少々手間取りに付) 山田理兵衛→山田松三郎様尊下	7月18日	横切紙・1通	990-190-1
(封筒) 下高井郡木島村戸長役場→江部村山田庄左衛門様貴 下用書 990-191-1~5は封筒一括	(明治)13年	封筒・1通	990-191